

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372101390
事業所名	グループホーム かかみさの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・町内会の「ふれあいサロン」や地域の石祭り、地蔵祭りなどに出かけ、長年続いている繋がりを大切にしている。 ・法人が主催する夏祭りでは、大勢の地域の方が屋台を手伝ったり、盆踊りを一緒に楽しんだりして地域の一員として交流を深めている。保育園児との触れ合いや散歩を通して地域との交流に心がけている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・家族や町内会総代、学区の児童・福祉委員会の委員長、老人クラブ長など各方面の参加を得て、2か月に1回開催されている。 ・いろいろな視点から意見が出され、運営に反映させている。今年度は防災を重点に改善計画をつくり、意見交換をしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・介護相談員の来所時や運営推進会議の折に市職員と情報交換を行っている。更新手続きの折に、行政担当者に施設状況の報告をしたり、指導や助言を得たりして協力関係を深めるようにしている。また、市主催の研修会などに参加する機会もある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは、日常のケアの中で意見や要望をくみ取り、管理日誌に記入している。家族からは、面会時や行事、カンファレンスの折に意見や要望を聞いたり、家族会や運営推進会議などでも確認をしている。 ・意見、要望は毎月の職員会議やユニット会議で話し合い運営に反映させている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				